

子どももの“人生を変える”先生の言葉があります

生徒の多様性に配慮した学校の取り組み

日時

2019年6月1日(土) 13:00~17:00
(12:30開場)

参加費
無料

会場

宝塚大学看護学部(大阪梅田キャンパス)4階

〒530-0012 大阪市北区芝田1-13-16

TEL:06-6376-0853

<http://www.takara-univ.ac.jp/kango/>

- 阪急梅田茶屋町出口より 徒歩約5分
- JR大阪駅より 徒歩約10分



第1部 エビデンスから見る若者の実態

- ・深夜の繁華街における若者の現状

日高 庸晴 宝塚大学看護学部教授/厚生労働省エイズ動向委員会 委員

第2部 LGBTsについてどう教えるか、現職教員による取り組み

- ・生命を守る授業を誰がしますか? はじめの一步は、校長から
南 弘一 熊本市立西原中学校 校長
- ・LGBTsへの理解を進めるための学校の体制作り
五十嵐 一江 新潟県立新潟工業高校 教諭
- ・人権教育としての授業作りー教師も生徒も共に生きる仲間としてー
松田 秀代 奈良市立都南中学校 教諭

第3部 映像教材の視聴とディスカッション

- ・みんなで考えるLGBTs(映像教材)の視聴と話題提供者によるディスカッション

- 対象 教諭、養護教諭、スクールカウンセラー、人権教育・健康教育に携わる方など
- 定員 250人(参加人数によってはテーブル無し椅子席になります)
- 事前申し込み 参加ご希望の方は、メールの件名に「6月1日講演申し込み」、本文に①お名前、ふりがな、②ご所属、③電話番号を明記の上、E-mail でお申し込みください。

E-mail hidaka-office@takara-univ.ac.jp

申込
締切

5
/
24(金)

携帯電話の場合はQRコードをご利用ください。▶



当日参加も可能ですが、配布資料と座席の数に限りがありますので、ご了承ください。

主催: 厚生労働科学研究費補助金エイズ対策政策研究事業
都市部の若者男女におけるHIV感染リスク行動に関する研究(研究代表者 日高 庸晴)
後援: 大阪府教育委員会、奈良県教育委員会、兵庫県教育委員会、京都府教育委員会
協力: 宝塚大学
お問合せ: 宝塚大学看護学部日高研究室 Tel: 06-6376-0853(代)